

朝の館内放送

令和6年1月4日

あけましておめでとうございます、市長の中村健です。

1月2日に、西尾市制70周年と東海テレビ開局65周年のタイアップ企画として制作されたヒューマンドラマ「江戸から来たキラくん」が放送されました。

主なキャストは、なぜか令和の愛知県西尾市に蘇った吉良上野介義央役兼謎の令和男子役として佐野岳(さの がく)さん、心が疲れてしまい地元西尾市に帰ってきたエリート女子・高峰雲母(たかみね きらら)役として岡本あずささん、元禄赤穂事件時の吉良上野介役としてウド鈴木さん、雲母(きらら)の父・高峰義久(たかみね よしひさ)役として天野ひろゆきさんです。

西尾市内ですべてのシーンが撮影されたこともあり、作品の中では、緑のロンドンバス、旧近衛邸、吉良ワイキキビーチなどの観光スポットや、一色産うなぎ、イカフライのレモン煮などの西尾市を代表するグルメがたくさん映し出され、嬉しい気持ちになった市民の方も多かったのではないのでしょうか。

また、東海三県を対象に、1月2日の午後2時からの放送ということで、箱根駅伝も終わり、比較的家の中で過ごす人も多いと思われる中での放送となったため、広く西尾の魅力をPRすることができたと考えます。

西尾市は、交通アクセスの点から不利な地理的環境に位置することや、財政力については西三河9市の中で一番悪いことなど、まちづくりをしていく上での弱みがある一方、自然が豊かで観光資源が豊富にあることや、歴史的な重みのあるまちであることなどの強みもあります。

安易に他の自治体との横並び意識を持つことなく、置かれている環境や状況を直視し、他の自治体以上に知恵を絞った市政運営をしていくことで、この素晴らしい西尾市をより魅力のあるまちにしていきたいと思います。

本年もどうぞよろしく申し上げます。

以上で、朝の館内放送を終わります。